

住民自治協議会 『福に富む郷 竹仁』



平成29年1月
第43号

会報

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

住民自治協議会『福に富む郷 竹仁』の事業 及び 活動に対し多くの皆さま方のご協力をいただきましたことに厚く御礼を申し上げます。

今年も4部会「景観・環境」「健康・福祉」「生活・交通・サロン」「防犯・防災・空き家対策」の各部会活動も役員、部会員共々頑張っております。特に空き家対策、移住定住について（現在7世帯の移住）と中心部のマルシェ（朝市）ができる拠点づくりに力を入れて参ります。竹仁の綺麗な景観を守りつつ、田畑や山林、空き家の再生と荒廃を防ぐ 各種事業を推進致しますので、皆さま方より一層のご協力をお願い致します。

最後に住民の皆さま方のご健勝と益々のご活躍を御祈念申し上げ、年頭のご挨拶と致します。



新春のご挨拶

住民自治協議会『福に富む郷 竹仁』
会長 杉原 邦男

竹仁のえんがわ 1月10日(火)10時~

新年最初の竹仁のえんがわサロンでは“腰痛体操”を行います。



寒さで腰が固まっていませんか？沖本部長はヘルニアの手術を行わなくても、この体操で随分痛みが解消され、米袋が持てるようにまで改善されたそうです！



今回は世羅郡から重保千代子さんを講師にお迎えし、皆で一緒にこの体操を習得したいと思います。連休明けで忘れそうですが、是非お誘い合わせの上多数ご参加ください！ お昼もご準備しますので、**お申し込みは地域センターへ**

1月6日(金)午前中まで(435-2301)宜しくお願い致します。(※ 年末年始で電話が繋がらないことも多いです。ご迷惑をお掛け致しますが御理解の程宜しくお願い致します。)
当日参加されたい方も、対応できるように致しますので奮ってご参加くださいませ。



12月のサロンには、準備段階から沢山の方にお世話になり本当にありがとうございました。ビンゴゲームで盛り上がりたりお寿司や豚汁は参加者の皆さんにとっても喜んでいただけました！

今後共宜しくお願い致します。午後の映画のリクエストも受付中！



NPOひがしひろしま 会員募集!

3年間竹仁のデマンド運行事業を、御厚意で担当して下さっている“NPOひがしひろしま”では、現在会員の高齢化と、仕事の依頼の増加に伴い、新規会員を募集しています!

- ① 農作物の栽培 ② デマンド交通
③ 市から委託を受けた整備事業（草刈り） 以上3つが主な業務内容です。

竹仁地区で平均1日4名以上が無料で利用しているデマンド交通は、受付やそれに掛る業務のみを自治協議会が担当しておりますが、運行に掛る経費（ガソリン代・人件費・車両のリース代や保険代 など）は、NPOひがしひろしまが負担して下さっており、その費用は①と③の収益から出されています。



NPO法人は、社会貢献のための資金を稼ぐために収益事業ができるようになっている団体なので、この仕組みには問題はありませんが、今後竹仁地区でデマンド交通を続けて貰う為には人材の確保が大切になります。

基本的に作業は半日（午前中）です。詳しくは竹仁地域センター（435-2301）まで。NPOひがしひろしまの方をこちらからご紹介致します。



12月15日に広島県庁で「博覧会開会100日前」イベントが開催されたニュースを御存知の方も多と思います。

「ひろしまさとやま未来博」が開催されます。これは平成29年3月～11月、中山間地域を有する県内19市町内で開催される約200のイベントを広島県が支援・協賛し、県内外からの来場者を迎えるものです。“中山間地域”として、竹仁からも“市町イベント”のひとつとしてエントリーしています。年明け早々に役員会を開き、具体化してからまたご報告致しますが、会長が“新春のご挨拶”で触れたとおりアースバッグハウスが建設中の広場での朝市を計画しています。

この博覧会は、これから報道も多くなると思いますが「廃校リノベーション」（庄原・江田島・三原）、期間中にサイクリングで中山間地域を回る「さとやまソーシャルライド」、9月に神石高原町で「ヒト」「モノ」「コト」についてのデザインを公募したものを展示する「さとやま未来展」、9月23日に高橋尚子さんをゲストに迎え、安芸太田町を走る「さとやまスマイルラン」の4つの大きなイベントと、私たちも参加する“市町イベント”が開催される予定です。

これから詳細が出てきますので、またお報せします。おたのしみに♪

香典返しに替えて 渡辺 富男 様 より自治協議会にご寄付を頂戴致しました。

故 渡辺 幸子 様 のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

お見舞い返しに替えて 木村 圭古 様より自治協議会にご寄付を頂戴致しました。

ご回復と ご活躍を心よりお祈り致します。

【お詫び】先月(会報42号)で木村様のお名前を間違えて掲載してしまい、大変申し訳ありませんでした。心よりお詫びを申し上げますと共に、訂正して上に掲載させて頂きました。以後一層気を付けて参ります。引き続き本年度もご指導ご鞭撻宜しくお願い致します。